



たがじょうし こうせい ぶんか ざい
多賀城市 構成文化財

多賀城市市街地



構成文化財一覧

- ① 多賀城跡附寺跡
- ② 多賀城碑
- ③ 壺碑(つぼの石ぶみ)
- ④ 末の松山
- ⑤ 興井



たがじょう あとつけたりてら あと
多賀城跡 附 寺跡

場所 多賀城市市川字城前ほか

見どころ

みなさんが気づいた、紹介したい見どころを書きましょう。



多賀城市の花:サザンカ



奈良・平安の時代に、東北地方の政治・軍事・文化の中心だった場所です。平安時代の貴族たちは、東北地方を「みちのく」の呼び方であこがれ、多くの和歌によんできました。

江戸時代には多賀城碑^{たがじょう ひ}が発見されて、この遺跡^{いせき}が古代の遺跡だとわかれると、仙台藩や地元の人々などによって調査研究され、保護されてきました。

MEMO 教えてもらったことや、自分で調べたことなどをメモしましょう！

MEMO 教えてもらったことや、自分で調べたことなどをメモしましょう！																							



たがじょう ひ 多賀城碑

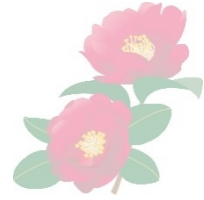


写真提供：日本遺産「伊達な文化」

場所 多賀城市市川字田屋場

見どころ

みなさんが気づいた、紹介したい見どころを書きましょう。



多賀城市の花：サザンカ

説明

奈良時代に多賀城の修理を記念して作られた石碑です。江戸時代に発見されました。松尾芭蕉などの文化人や仙台藩の学者が、この石碑について書き残しています。水戸黄門で有名な徳川光圀のアドバイスもあり、仙台藩が大事に保護してきました。

MEMO

教えてもらったことや、自分で調べたことなどをメモしましょう！

--



おきのい 興井

場所 多賀城市八幡

見どころ

みなさんが気づいた、紹介したい見どころを書きましょう。



多賀城市の花:サザンカ



「^{おき い}沖の井」や「^{おき いし}沖の石」とも呼ばれ、平安時代の^{おのの こまち}小野小町も和歌によんだ歌枕ゆかりの地です。松尾芭蕉といっしょに旅をした^{そら}曾良という人が、興井が民家の裏にひっそりとある様子を書き残しています。仙台藩は地元の有力者に命令して、興井を大事に保護させました。

MEMO 教えてもらったことや、自分で調べたことなどをメモしましょう！

MEMO 教えてもらったことや、自分で調べたことなどをメモしましょう！									